

## まちの特徴・個性、UJI・定住希望者へのメッセージ

稲美町は、播磨平野東部に位置し、東に県庁所在地の神戸市、南に明石市、西に加古川市、北に三木市の4市に囲まれた都市近郊の田園のまちです。基幹産業とする農業のほか住宅・工業の供給地として発展しています。

先人たちは、万葉集に多く詠まれた「印南野台地」を切り開き、ため池などでかんがい用水を確保し、農耕社会を営んできました。明治以降には悲願であった疏水の完成により水田開発が進み、稲穂に満ちた美しい町の基礎が築かれ、現在ある88か所に及ぶため池群と田園広がる緑豊かな自然は、文化庁から文化的景観調査における重要地域に選定されています。

基幹産業では、立地条件を生かして活力ある農業を推進しています。一例として、直接消費者に生鮮野菜を販売する朝市、特産品「いなみ野メロン」、ブランド米「万葉の香」の生産などがあります。

また、平成8年12月には、明治政府が当時の殖産興業政策の一つとして、明治13年に開設した播州葡萄園の醸造場などの遺構とたくさんの遺物が見つかりました。このことは、我が国の近代化の流れを考える大切な事例の一つとして位置づけられ、播州葡萄園跡は平成18年1月26日、約5万㎡の区域が国指定史跡に指定されました。

これらの歴史や文化を継承しつつ、人々の価値観やニーズが多様化する中、住民と行政が一体となった協働事業を大きく展開させ、稲美町に愛着と誇りを持って暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

## UJI・定住に関する施策

### ■親元近居住宅取得等支援補助金(親元に住もう補助金)

稲美町では、親元近居住宅取得等支援補助金を実施中です。

この制度では、親が住む稲美町に子が新築住宅・中古住宅を取得、または一定条件を満たした住宅の増改築・リフォーム工事を行った場合に18万円分の稲美町共通商品券を交付するもので、人口増加対策の一環として実施しています。

子世帯が親元で生活することで、子世帯にとっては安心して子育てできるとともに、親世帯にとっても子世帯が近くにいることで安心です。ぜひご検討ください。

### 【補助対象者】

平成31(2019)年3月31日までの間に、町内に新築住宅・中古住宅を取得、または一定条件を満たした増改築・リフォーム工事を行い、親元近居する子世帯に属する、次のいずれにも該当する人

1. 補助金の交付申請日において、親世帯などの直系尊属が町内に5年以上継続し居住している人
2. 町税の滞納が無い人
3. 稲美町田園集落まちづくり住宅新築促進事業補助金等の交付を受けたことがない人
4. 過去にこの制度の補助を受けたことがない人

## UJIターン お問い合わせ窓口

|          |  |
|----------|--|
| 担当部局     | 稲美町 地域整備部 都市計画課 都市計画係  |
| 住所       | 〒675-1115 兵庫県加古郡稲美町国岡1丁目1番地  |
| 電話番号     | 079-492-9143   |
| FAX番号    | 079-492-2345   |
| ホームページ   | <a href="http://www.town.hyogo-inami.lg.jp">http://www.town.hyogo-inami.lg.jp</a>          |
| 問い合わせメール | <a href="mailto:tosikeikaku@town.hyogo-inami.lg.jp">tosikeikaku@town.hyogo-inami.lg.jp</a> |

